

一般社団法人熊本県建築士事務所協会、一般社団法人熊本県木材協会連合会及び熊本県森林組合連合会は、建築物の計画段階から設計者（川下）と木材供給者（川中・川上）が、緊密に連携する体制を構築することで、県産木材の「需要と供給のミスマッチ」を解消し、円滑な供給体制を確立することにより、建築物の木造化・木質化を加速させ、「2050年熊本県内CO₂排出実質ゼロ」の実現、SDGsの達成及び県内の森林・林業・木材産業の持続的発展に貢献することを目的とし、熊本県と協定を締結しました。

建築物への県産木材の円滑な供給と利用促進に関する建築物木材利用促進協定

一般社団法人熊本県建築士事務所協会、一般社団法人熊本県木材協会連合会及び熊本県森林組合連合会の木材利用の促進に関する構想

建築物の計画段階から木材供給側が参画し、緊密に連携する体制を構築することで、県産木材の需要と供給のミスマッチを解消し、円滑な供給体制を確立する。これにより、建築物の木造化・木質化を加速させ、「伐って、使って、植えて、育てる」森林資源の循環利用を定着させることで、「2050年熊本県内CO₂排出実質ゼロ」の実現、SDGsの達成及び県内の森林・林業・木材産業の持続的発展に貢献することを目指す。

一般社団法人熊本県建築士事務所協会の構想の達成に向けた取組の内容

- ①中大規模建築物を含めた建築物の木造化において、円滑な資材調達と工期遵守に向けた体制構築を目指し、3団体により年2回情報交換会や勉強会を実施する。
- ②設計者が建築物への木材利用に積極的に取り組めるよう、優良事例等の情報を収集し、事務所協会の会員等へ周知を行う。
- ③設計者と木材供給者が設計計画段階から木材の在庫状況や規格・価格等の情報を共有できる木材SCM支援システム「MOLINK（もりんく）」をはじめとしたシステムの活用を推進する。

一般社団法人熊本県木材協会連合会及び熊本県森林組合連合会の構想の達成に向けた取組の内容

- ①中大規模建築物を含めた建築物の木造化において、円滑な資材調達と工期遵守に向けた体制構築を目指し、3団体により年2回情報交換会や勉強会を実施する。
- ②設計者が安心して設計できるよう、品質・性能の確かなJAS製材品や合法木材、森林認証材等の県産木材の安定供給体制を整備する。
- ③設計者と木材供給者が設計計画段階から木材の在庫状況や規格・価格等の情報を共有できる木材SCM支援システム「MOLINK（もりんく）」をはじめとしたシステムの活用を推進する。

構想の達成のための熊本県による支援

- ・設計者と木材供給者が設計計画段階から木材の在庫状況や規格・価格等の情報を共有できる木材SCM支援システム「MOLINK（もりんく）」をはじめとしたシステムの普及を行う。
- ・技術的助言や活用可能な補助事業等の情報提供。
- ・木材利用に関する意見交換や相談窓口・専門家の紹介。
- ・本取組を積極的に広報。



協定締結日：令和8年3月13日
有効期間：協定締結日から令和11年3月末まで
対象区域：熊本県